

しんじょう

2023. 3. 27
すさき・かわうそクラブ会報
—No.32—
発行：すさき・かわうそクラブ事務局

令和4年度 すさき野外博物館



水の中の生きものたち

9月24日(土)

新莊川にて水の中に住む生きものを探し、捕まえた生きものの観察を行いました。

前の週の台風の影響で川が増水しており、コンディションはあまり良くありませんでしたが、子どもも大人も一緒に熱中して探し、多くの生きものをみつけることができました。

捕まえた生きものは新莊公民館で観察し、講師の石川先生より種類の見分け方や生息地について教えていただきました。

カニのオスメスの違いやエビの種類の違いなど、実際に観察して見比べることができました。



水生昆虫もたくさん捕まえました。どれも小さく、顕微鏡を使って観察を行いました。



【今回みつけた生きもの】

- ・モズガニ
- ・ヌマエビ
- ・ミナミテナガエビ
- ・魚(ヨシノボリ)
- ・アメンボ
- ・昆虫(ヒラタドロムシ、チラカゲロウ、マダラカゲロウ、シロタニガワカゲロウ、ムナグロナガレトビケラ、←ヘビトンボの幼虫)



冬の野鳥観察会

1月21日(土)

新莊川河口の野鳥が多く見られるポイントにて、カモメやカモなど延べ500羽以上の野鳥の観察を行いました。鳥たちは警戒心が強いので、対岸側から双眼鏡での観察を行いました。

頭を水中に入れてエサを取っている様子や水浴びをしている様子など、水辺でゆっくりと過ごしている野鳥たちを観察することができました。

【今回見られた野鳥】

- ・カモメ…ユリカモメ、セグロカモメ
- ・カモ…ヒドリガモ、オナガガモ
- ・ヨシガモ、オカヨシガモ
- ・その他…ウミネコ、カワウ、トビ、アオサギ、コサギ、ミサゴ



令和5年度 すさき野外博物館(予定)

- ① ホタルとカエル
- ② フィールドサイン
- ③ 昆虫類
- ④ 鳥の巣箱作り

ぜひご参加ください！



カモメやカモの種類・オスメスの見分け方を講師の濱田先生に解説していただきました。頭・クチバシ・足・羽の色や羽の模様など見分けるポイントには細かく、難しかったですが、参加者の皆さんは普段から野鳥観察をされている方が多く、真剣に双眼鏡を覗いていました。